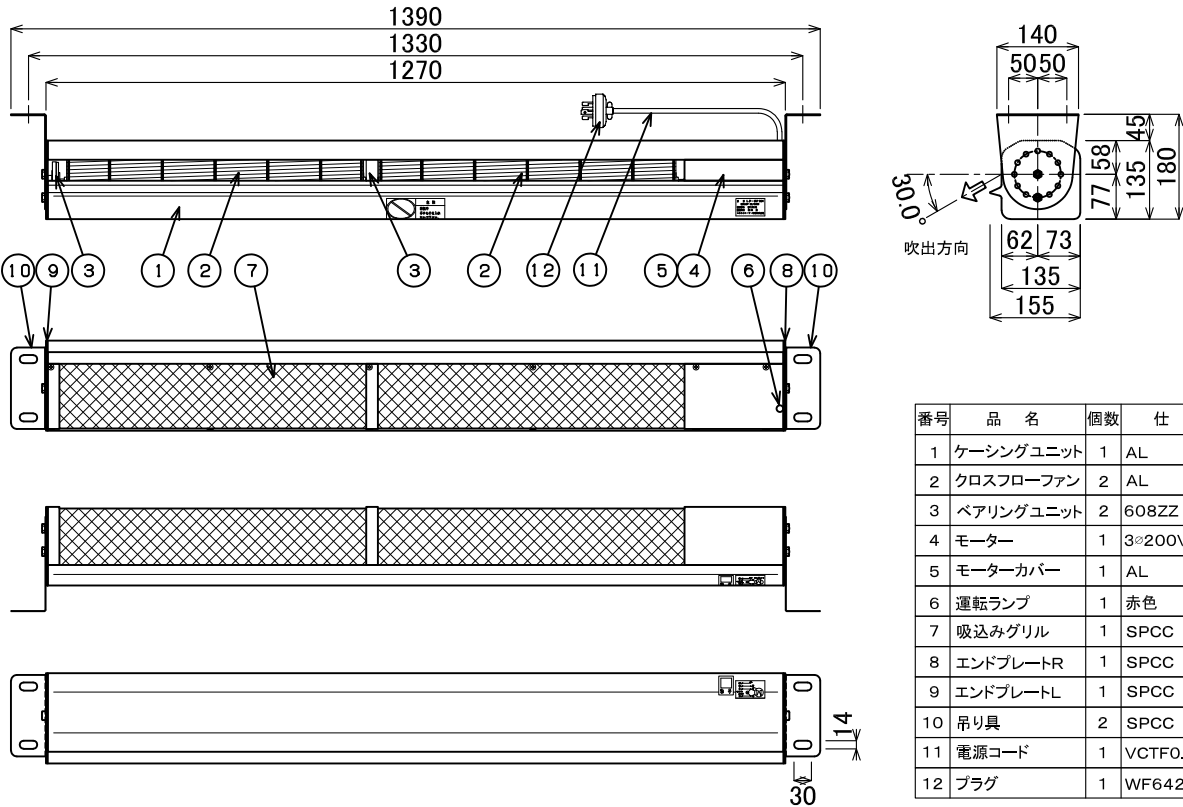


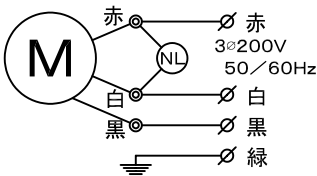
品 名	ロングファン	記 号	
型 式	LF-SP2N	台 数	

○外形図

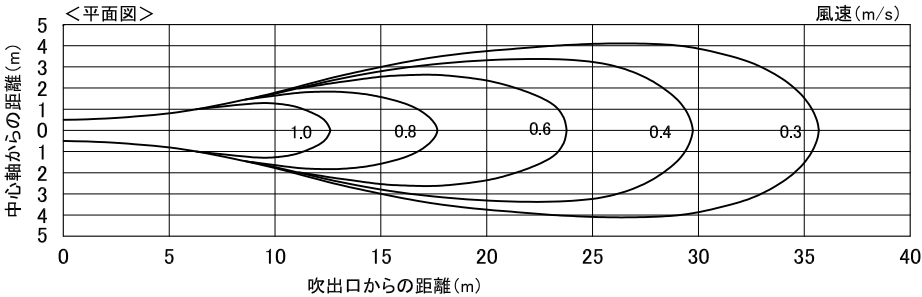


番号	品 名	個数	仕 様	備 考
1	ケーシングユニット	1	AL	アルマイト処理(シルバー)
2	クロスフローファン	2	AL	
3	ベアリングユニット	2	608ZZ	防振ゴムユニット
4	モーター	1	3φ200V	
5	モーターカバー	1	AL	
6	運転ランプ	1	赤色	
7	吸込みグリル	1	SPCC	ユニクロメッキ
8	エンドプレートR	1	SPCC	ユニクロメッキ
9	エンドプレートL	1	SPCC	ユニクロメッキ
10	吊り具	2	SPCC	ユニクロメッキ
11	電源コード	1	VCTF0.75mm ²	1.5m(有効長)
12	プラグ	1	WF6420	パナソニック

○電気配線図



○風速分布図



※ 電源接続仕様はプラグーコンセント方式です。
 入力側にて付属プラグに適合するコンセントを
 ご用意ください。

※ 必ず一次側電源が機器の電源仕様に適合
 することを確認のうえ、接続してください。

※ 風速分布は温度が均一で、外乱のない自由空間においての測定値です。
 ※ 壁や梁・柱など設置条件によって風速分布が異なる場合があります。

本体仕様 特性表	ファン形式	モーター形式		全 長 mm	ファン長 mm	吹出長 mm	風 量 m ³ /h	静 圧 Pa	回転速度 min ⁻¹	吹出初速 m/s
	クロスフロー形	カゴ形三相誘導電動機		1,390	1,270	1,040	1,380	34	1,450	9.2
	絶縁抵抗	絶縁耐圧	相	電 圧 V	周波数 Hz	運転電流 A	始動電流 A	消費電力 W	騒音値 dB(A)	質 量 Kg
	DC500V 50MΩ以上	AC 1500V/1秒間	3φ	200	50	0.36	1.56	73	58	12

※ 使用温度条件は0～40℃、使用湿度条件は～85%RHです。(ただし、結露なきこと)
 ※ 風量は静圧0Pa時の値、静圧は風量0m³/h時の値です。
 ※ 騒音値は機外1.5m(吸込側1m、吹出側1m)でのSPL(A)の値です。

ニッシントーア・岩尾株式会社	単位	尺度	作成日	品 名 型 式	ロングファン LF-SP2N 仕様書
	mm	NON SCALE	21.01.01		

○使用上の注意

- 1. ロングファンは屋内仕様です。水が機器に直接飛散する場所でのご使用はできません。
- 2. ロングファンは高所に設置してご使用ください。低い所に設置しご使用になれますとけが、事故の原因となるおそれがあります。
低い場所に設置する場合は、人が立ち入らない場所に限定し、吹出口に安全グリル(オプション)を装着した上でご使用ください。
- 3. 使用温湿度範囲でご使用ください。記載条件外の場合は、不具合(回転不良、異音、破損、変形、焼損等)の原因になるおそれがあります。
- 4. 使用周囲環境で除外される場所は次のとおりです。
塩害地域、寒冷地域や冷蔵庫、冷凍庫など結氷するおそれのある場所
硫化ガスなど酸性またはアルカリ性ガスの発生、流入する場所
可燃性ガスの発生、流入、滞留のある、またはそのおそれのある場所
油煙、蒸気、煤塵、粉塵、砂塵、綿埃など多く発生する場所
- 5. ファンの気流が他の機器や商品に影響を及ぼすような場所に設置しないでください。
- 6. 商品の改造はしないでください。故障の原因になり、事故やケガのおそれがあります。

○取付上の注意

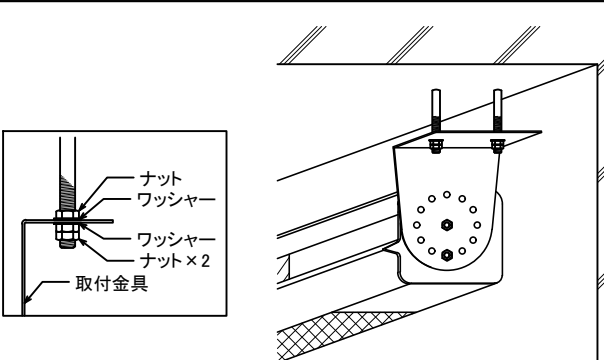
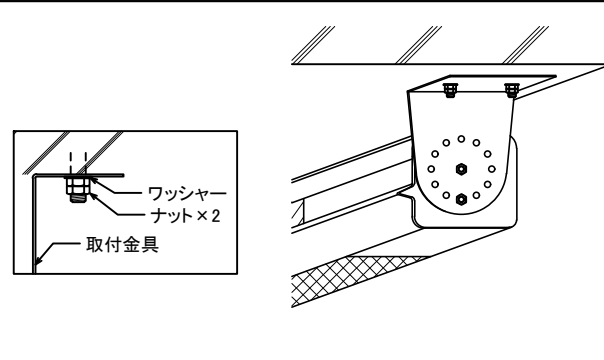
- 1. 取付の際は取付方法、取付条件に記載する注意事項をお読みいただき正しく安全に取り付けてください。
- 2. 本体は片側モーターで偏重心のため、必ず二人以上で両側を保持しながら設置してください。
- 3. 天井・壁直付けの場合は必ず床面に対し水平になるようとりつけてください。水平でない天井面に対し強固に直付けした場合、本体にねじれが生じ不具合の原因になります。
- 4. 天井吊りの場合は必ず、機器本体に振れが生じないように振れ止め対策をしてください。
振れによる本体にねじれが生じ不具合の原因になります。
- 5. 本体の設置は振動のない強度のあるところを選んで確実に行ってください。
- 6. 雨漏り、結露垂れのある場所では、建物側で防水処理など対策を施したうえでご使用ください。
- 7. 高所設置箇所の修理等で特別な足場が必要な場合は、お客様の費用負担となりますのでご了承願います。
- 8. 火災・感電のおそれがありますので、漏電ブレーカーを設置してください。
- 9. モーター焼損防止のため、モーターブレーカまたは電磁開閉器(電磁接触器＋サーマルリレー)の過負荷保護装置をご使用ください。
過負荷保護装置は必ず1台ごとに取り付けてください。過負荷保護装置の選定は電流値の1.2倍を目安にしてください。
- 10. モーターには過熱保護装置(自動復帰型サーマルプロテクター)が内蔵されています。周囲温度が基準より高くなっても自動的に回転が止まり、温度が下がれば自動で回転復帰されますが、使用温度条件の範囲外でのご使用は不具合の原因となります。
- 11. 電気工事は必ず有資格者である電気工士が内線規程や電気設備技術基準に従って行ってください。

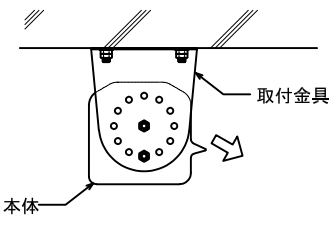
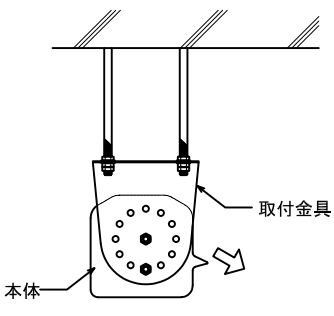
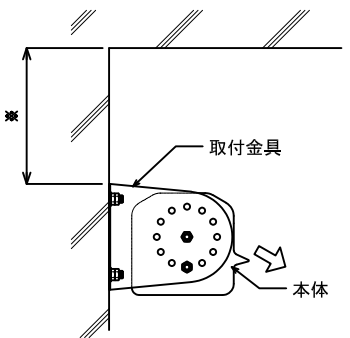
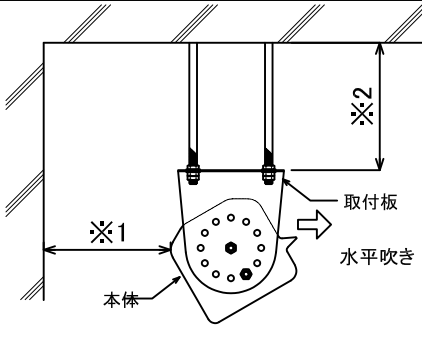
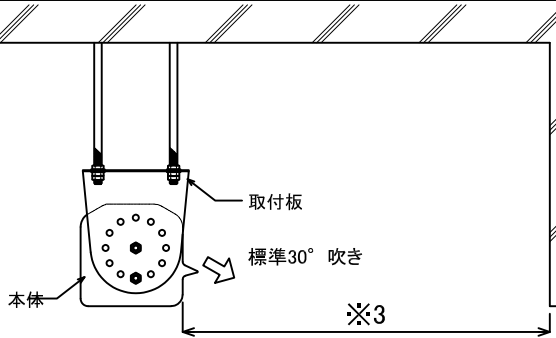
○定期点検および保守管理

- 1. ご使用前やご使用中に異常がないか確認し、異常がある場合は使用を中止してください。ファンローター、軸受け、モーターの経年劣化により破損したファンブレードの飛散による事故やモーターからの発煙・発火に至るおそれがあります。

○取付方法、取付条件

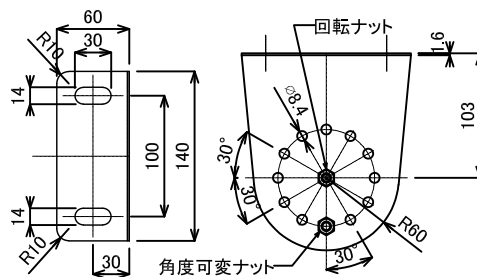
- 1. 外形寸法図を参照し本体両面各2箇所(計4箇所)M8またはM10ボルト、ナットを使用して確実に取り付けてください。

天井吊取付の場合	天井直・壁取付の場合
 ※ 両側の吊りボルト長さが不均衡のためネジの締め付けなどで本体のゆがみが生じないように水平に取り付けてください。	 ※ 天井面、壁面に湾曲や段差のないフラットな場所に取り付けてください。

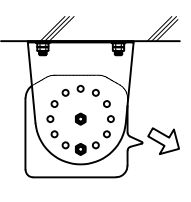
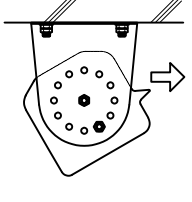
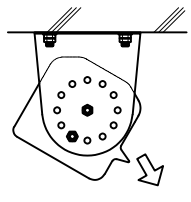
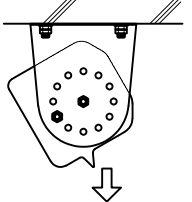
天井直取付	天井吊取付	壁直取付
 取付金具 本体	 取付金具 本体 ※ 必ず機器本体が振れないように取り付けてください。	 取付金具 本体 ※ 100mm以上離して取付けてください。
天井・壁との離隔条件		
 ※1 ※2 取付板 本体 水平吹き	 ※3 取付板 本体 標準30° 吹き	
※1 50mm以上離して取り付けてください。 ※2 水平吹きの場合は吹出方向に障害物がないような高さに取り付けてください。 ※3 標準(水平30° 下吹き)の場合、吹出方向前に梁・ダクト等障害物に対し1000mm以上離して取り付けてください。		

○金具詳細図

開梱時の取付金具は天井取付で風方向は標準30° 下吹きに設定されています。壁取付で標準30° 下吹きの場合は、本体(取付前の場合は取付金具)を回転し、角度を変更してください。通常、金具は左右外開きの状態で設置していただきますが、本体から外して、左右裏返して内開きの状態でも取付ができます。



○風吹出方向

	標準(30° 下吹き)	水 平	水平(60° 下吹き)	垂直下吹き
天井直取付				
壁直取付	